



タトゥーの文化的側面

Angel Joise Murakami

2016年11月18日

Teacher: [REDACTED]

2016年11月に取ったタトゥー（刺青）に関するアンケートのレポート

- 異なる文化を持つ人々がどのようにタトゥーを受け入れているのかについてのレポートです。
- 学校の先生にアンケートを出し、データを集めました。
- このレポートにもデータが使用されています。
- アンケートから読み取れたことがまとめてあります。

タトゥーは国や文化などによって、どのように受け入れられているのか

- タトゥーについてのアンケートのまとめ -

目次

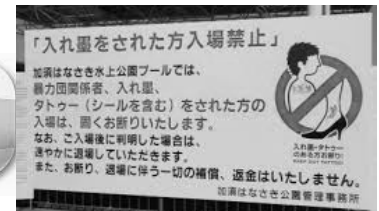
1. タトゥー	・・・・・・・・・・	page 3
a. 様々な国のタトゥーの文化と歴史		
i. 日本		
ii. フィリピン		
iii. 韓国		
iv. アメリカ		
1. アンケート	・・・・・・・・・・	page 4
a. 結果		
⇒ グラフや図		
⇒ グラフから読み取れること		
b. タトゥーに対しての日本人のコメント	・・・・・・・・	page 8
c. タトゥーに対しての外国人のコメント	・・・・・・・・	page 9
2. わかったこと・まとめ	・・・・・・・・・・	page 10

1. タトゥー

a. 色々な国のタトゥーの文化と歴史

i. 日本

日本では、タトゥーを入れることが違法な行為ではなく、アートとして広く認識されています。だが、タトゥー（刺青）は多くの人にとってネガティブなイメージがある。このため、タトゥーを入れている人は多くの施設や場所などに禁止されている。例えば、ジムやプール、温泉、リゾートなどの場所には“タトゥー（刺青）のある人は禁止”という知らされるサインがある。現在は、これらの多くの施設ではタトゥーを隠せるためにステッカーが準備されている。



ii. フィリピン

数世紀にわたり、フィリピン諸島の先住民族たちはタトゥーの芸術を取り続けてきた。しかしながら、スペイン人やアメリカ人、キリスト教がフィリピンにきた時から、タトゥーのような伝統的な芸術、行為が明らかにだんだんと絶滅の危機に近づいていた。それは、1500～1600年にかけてのことである。先住民たちは、刺青が霊的な力と魔法の性質を持っているから、彼らに力と保護を与えてくれるのではないかと信じていた。フィリピンの伝統的なタトゥーは、男の人だけでなく、女の人もいれていた。女の方は、美しさを高めるためじゃないかと信じて、タトゥーを入れていた。

古代のフィリピン人の刺青で使われる方法と道具は、先住民族のグループによって異なる。多くの方法は、金属や木、骨のようにスティックにできるものが一般だった。

現在は、他の国からの文化を受け入れていて、古代の伝統的なタトゥーの芸術が少なくなっている。



iii. 韓国・北朝鮮

韓国と北朝鮮の政府は同じようにタトゥーを捉えている。医師以外は、人にタトゥーを入れることは許されていない。医師でないとタトゥーを入れた人は刑務所に送られることもある。

iv. アメリカ

アメリカの伝統的なタトゥーは、アーティストからアーティストへと、お互いに交換や見本にし、自分たちの作を改善していた。特に、世界大戦で兵士たちの人気のタトゥーデザインは、“勇気”というシンボルのある言葉や“家族の名前”などを入れていた。

現在は、アメリカでタトゥーを持つことが若者たちに人気が高まっている。

→タトゥーは国や文化などによって、どのように受け入れられているのかをまとめた

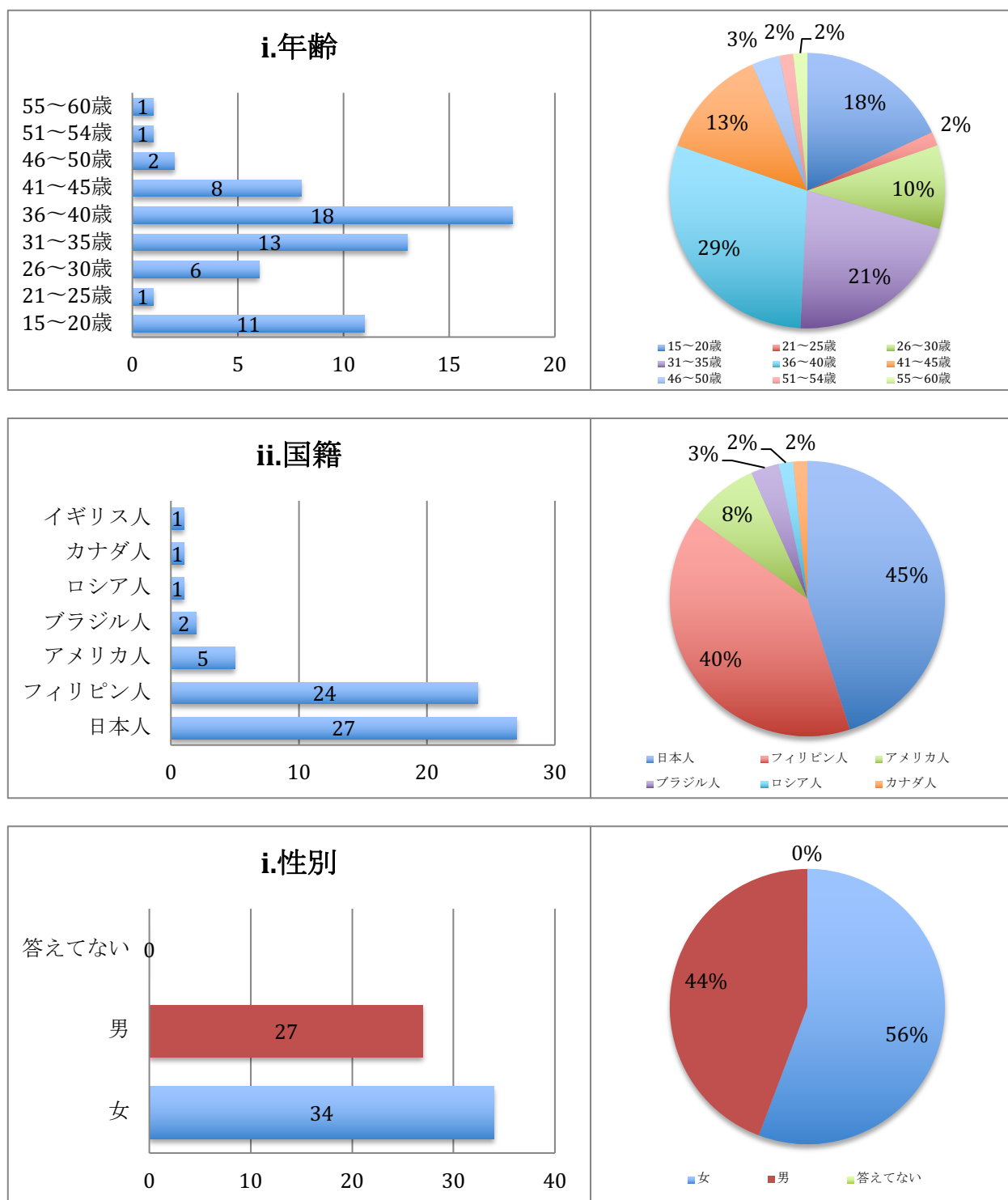
2. アンケート

a. アンケートで尋ねたこと（アンケート調査の内容）

- i. 年齢
- ii. 国籍
- iii. 性別
- iv. タトゥー（刺青）はあるのか
- v. 質問 iv.に続いて、なぜあるかないのかなど
- vi. タトゥーに対してのコメントや経験など

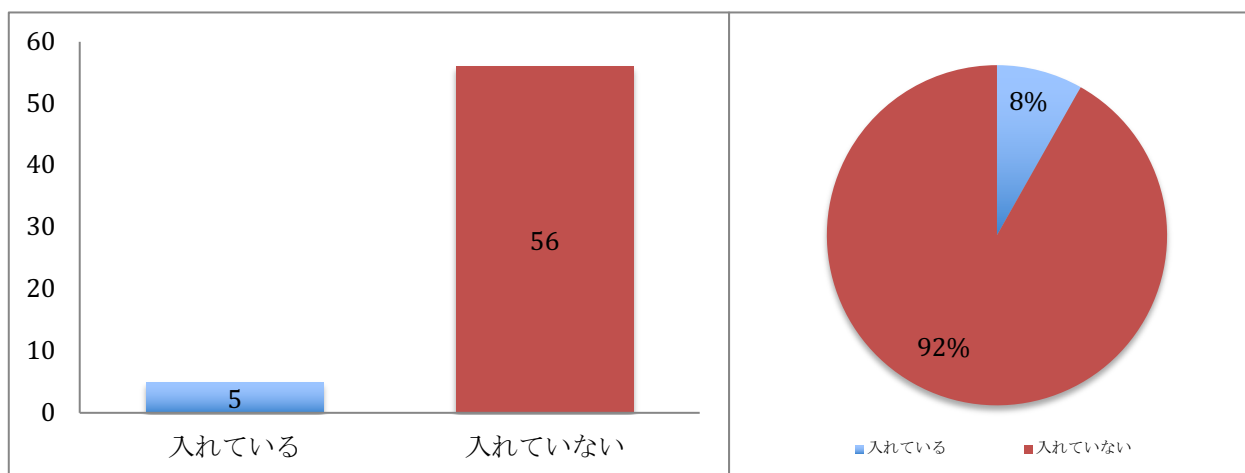
b. これらは、アンケート調査を行なった人々のデータ（i.・ii.・iii.）

※国籍に限らず、日本に住んでいる人々に出したアンケートのデータ



c. タトゥー（刺青）に関しとの質問

Q1. 今、あなたはタトゥー（刺青）入っていますか？

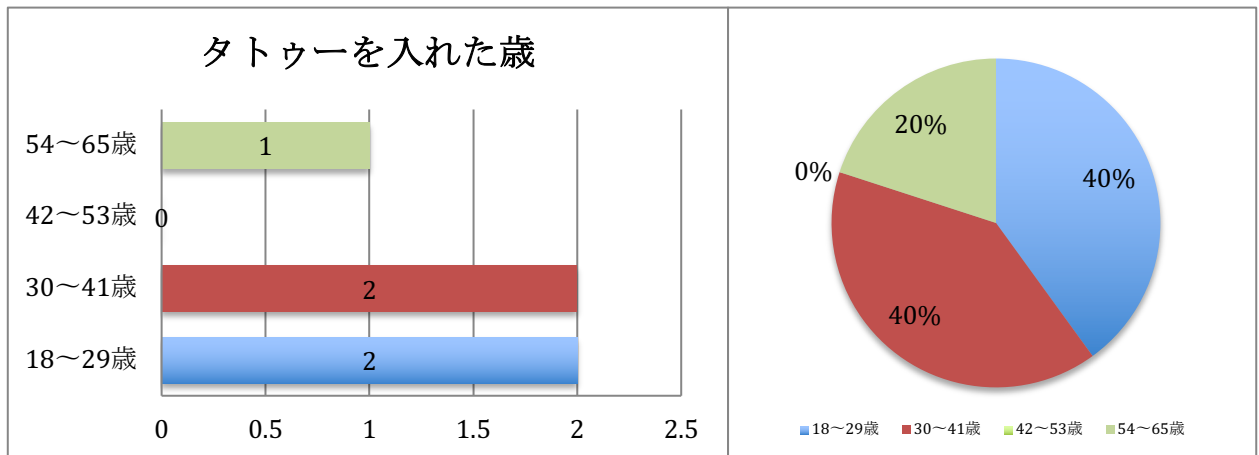


1. この質問に対して、61人中、5人（8%）が入れていると答えた。
61人中、56人（92%）が入っていないと答えた。
2. 調査からは、タトゥーが入っている人の中には外国人が多かったことがわかった。
 - I) i.タトゥーが入っていると答えた5人の中で、4人が外国人だった。
ii.結果はリストの通りである：
 - ・アメリカ人…… 2人
 - ・フィリピン人… 1人
 - ・日本人………… 1人
 - II) i.タトゥーが入っていると答えた5人の中で、3人が女性だった。
ii.結果はリストの通りである。
 - ・女性………… 3人
 - ・男性………… 2人

※このデータは、少なくとも日本に住んでいる人の結果である。
※タトゥーが入っている人は5人だけなので、データが十分だと限らない。
※このデータには、18歳以下の人も答えている。日本では、18歳からのみタトゥーを入れることはできない。なので、正確ではないかもしれない。

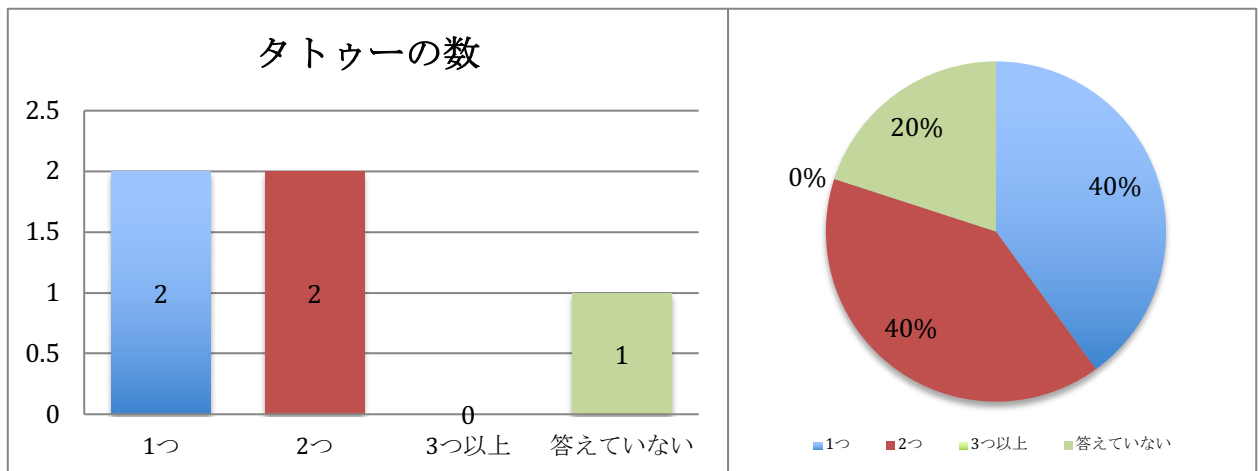
(Q1.に) 入っていると答えた人に対しての質問

Q2. あなたは、いつタトゥー（刺青）を入れましたか？



1. 若い頃からタトゥーを入れる人（40％）は多いとわかる。
2. 42歳を超える前にタトゥーを入れる人は80％だということがデータからわかる。
3. 54歳以上の人でもタトゥーを入れていることで驚いた。

Q3. あなたは、タトゥー（刺青）をいくつ入れましたか？



1. 5人中、4人はタトゥーの数が2つ以下と答えた人が多い
※タトゥーが入っている人は5人だけなので、データが正確だと限らない。

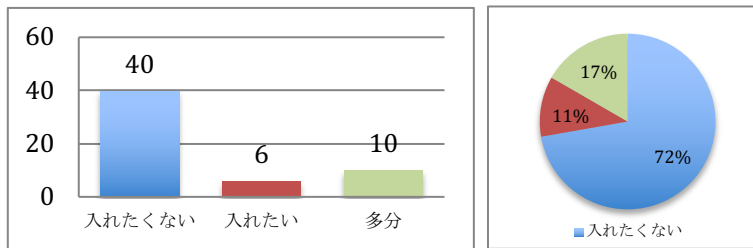
Q4. あなたのタトゥーには、意味はありますか？ また、どのような模様のタトゥーが入っていますか？

- ・ハートの形
- ・文字
- ・単語
- ・鳶（自然が好きと示すため）
- ・アート
- ・クランク（サイクリングが好きだから）

1. などの答えが挙げられた。自分のそれぞれの趣味や好きなもの、文字、単語、形などがタトゥーに入れていることがこの答えからわかる。

(Q1.に) 入れていないと答えた人に対しての質問

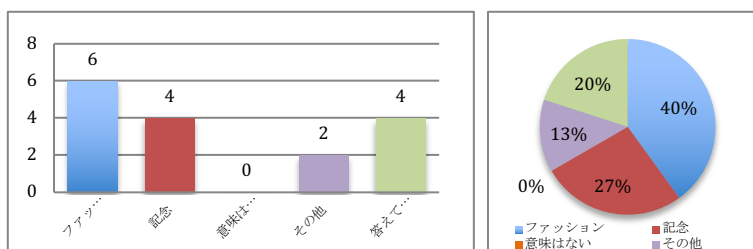
Q5. あなたは、将来タトゥー（刺青）を入りたいですか？



1. 結果はグラフの通りですが、入りたいと多分と答えた人が15～35歳の間が多いことが色々な調査のデータを取り合わせてわかった。

(Q5.に) 入りたい（多分）と答えた人に対しての質問

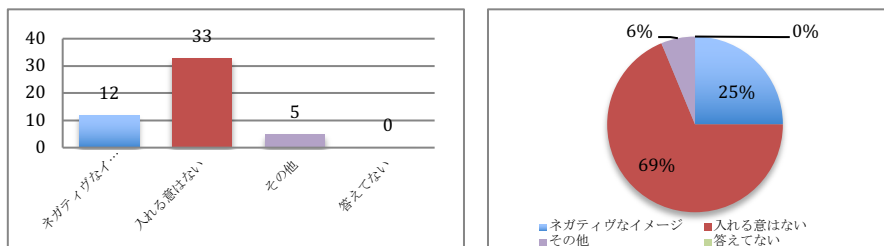
Q6. あなたは、なぜタトゥーを入りたいですか？



1. 結果はグラフの通りである。ファッションのためにタトゥーを入りたい人が多い。（入りたい人の中で若者たちが多く、ファッションとして刺青を入りたいのかもしれない）
2. その他と答えた人：
 - ・哲学
 - ・友好関係
 - など（Q8.に書き加えた）

(Q5.に) 入れたくない（多分）と答えた人に対しての質問

Q7. あなたは、なぜタトゥーを入れたくないですか？



1. 結果はグラフの通りである。やはり、タトゥーへのネガティブなイメージがあるから入れたくない人が多いことがこのグラフから分かる。
2. その他と答えた人：
 - ・タトゥーは体に悪い
 - ・健康的ではない など（Q8.に書き加えた）

Q8. ・タトゥー（刺青）に対してのコメント ・タトゥー（刺青）による経験 など

次のページのリストは四つのグループに分けて、15～35歳と36～60歳、と日本人と外国人のどのような点でタトゥーのイメージや経験が違ってくるかが示されている。

日本人

15～35歳

良い印象

- ・日本では、悪い印象はあると思うが、**ファッションの一部**ではないかと思う。
- ・タトゥーは**カッコいい**し、**クール**と思う。
- ・タトゥー入っている人は**クール**だとおもう。
- ・タトゥーに**色々な意味**があるから**面白い**と思う。
- ・**オシャレ**だと思う。
- ・**可愛い**と思う。
- ・黒人がタトゥーを入れると**クール**だと思う。

悪い印象

- ・体に見苦しいし、**汚い**と思う。
- ・**大きいタトゥー**は**カッコよくない**。
- ・タトゥーが**多い**と**汚く**見える。
- ・タトゥー入っている人は、自分たちが**クール**と思っているけど**カッコよくない**と思う。

怖い

- ・**ヤクザ**や**悪い人**、**反社会的な人々**が入れているというイメージがあるから怖い。
- ・**怖い**印象がある。

入れたい

- ・ファッションとして入れたい
- ・小さいタトゥーなら入れたい

施設・場所

- ・ファッションとして入れている人が多いけど、**温泉やプールなどで禁止**されていることがおかしいと思う。
- ・タトゥーがあることによって、入れない施設があるのはおかしい。
- ・海外で生活するなら入れても良いけど、日本だとちょっと難しい。

その他

- ・日本には、悪い印象しかないので入れるのを諦めた。
- ・先生になりたかったから。
- ・自分の体なので、体に傷つけても誰かに迷惑がかかるというわけではないから、入れる権利はある。入れても良いと思う。

36～60歳

良い印象

- ・**アート**だと思う。

悪い印象

- ・**体を汚くしている**イメージがある。
- ・タトゥーを入れると**消すことが大変**だから入れない。
- ・**反社会的団体の帰属証**のイメージがある。

その他

- ・楽しく日本に観光に来ているタトゥーの入っている外国人が温泉に入ることを禁止されるので、日本に対しての良い印象が下がる。
- ・タトゥーに対して寛容を高めるべきだと思う。
- ・基本的に“入れる、入れない”は個人の自由ですが、良い印象はない。
- ・自分の体を傷つけない。
- ・好きな人のイニシャルをタトゥーにしたが、別れて困っている人が身近にいる。

以上

外国人

15～35歳

良い印象

- ・アートだと思う。
- ・可愛い

悪い印象

- ・体に見苦しいし、汚いと思う。
- ・ヤクザやマフィアのイメージがある。
- ・タトゥーがあると健康的ではない。
- ・汚いと思う。

その他

- ・絶対に入れない。
- ・アートだと思うが、みんなのためではない。
- ・入れる必要はない。
- ・タトゥーを入れることには反対ではないが、入れる前にタトゥーの安全性や清潔さ、優劣さを考えるべきだと思う。

36～60歳

良い印象

- ・アートだと思う。
- ・タトゥーは体に対してのアートを作り、色々の意味がある。
- ・タトゥーは、アートで個人の性格を表している。
- ・タトゥーは、女性に似合う

悪い印象

- ・体が汚くなる。
- ・汚い！
- ・自分の体の高潔さを低下する。
- ・日本だとヤクザのイメージがある。
- ・フィリピンやロシアを考えると、マフィアや悪い人々、麻薬中毒者のイメージがある。
- ・器量を素朴されるイメージがある。

その他

- ・タトゥーを入れている人に対して、悪いイメージはない。なぜかという、タトゥーは、人の信仰やライフスタイル、性格を表せているのではないかと思う。
- ・若い頃は、タトゥーを入れたかったが、日本に来てからは、いらなかった。なぜかという、タトゥーを禁止している場所が多いから。
- ・タトゥーを入れることは、反対ではないが、見えないところに入れた方が良い。
- ・タトゥーを入れる時も痛いと思うが、とるときの方が痛いから絶対に入れない。
- ・意味深いタトゥーでなければ、入れる必要はない。
- ・タトゥーをつける上で、私の体を敬意していないようなイメージがある。
(I feel like I don't respect my body anymore because it is like vandalism)
- ・歳をとるときに、肌が垂れ、タトゥーが歪む。
(When I age my skin will sag, and the tattoo will be distorted.)
- ・刺青を入れることは自分自身を傷つけることと同じだと思う。
(For me, getting tattoos has the same meaning as injuring myself)

以上

3. わかったこと・まとめ

やはり日本国内では、タトゥーに対してイメージが悪いのが多いとわかった。悪いイメージは、古くから反社会的の象徴にされており、現在でも海やプール、ジム、ゴルフ場、温泉などにタトゥーを禁止とするサインなどが置かれ、入場できないなど厳しくルールや規制がされている。このため、タトゥーを入れたくても日本では、悪いイメージしかない理由で入れる興味をなくし、結局入れなくなることがたくさんある。少なくとも、タトゥーに対しての悪いイメージは日本だけではないことがわかった。例えば、フィリピンでも日本のようにタトゥーを入れる人は、悪い人、マフィアや麻薬中毒者の印象が多いが、厳しく規制されていない。プールやジムなどへは普通に入ることができ、タトゥーを禁止とするサインや看板などはあまり見られない。このように、タトゥーに対しての印象は似ているかもしれないが、受け入れ方が違うことがわかった。

日本人の若者たち（15歳～）の多くには、ファッションとして、入れたいと答えた。それに比べると外国人は“タトゥーは見苦しいし、汚い”や“健康的ではない”と答える人が多い。面白いことに、タトゥーに対して悪い印象が高い国に長く住んでいる若者たち（日本人）の方がタトゥーを入れたいと答えたことに驚いた。

タトゥーを芸術（アート）として、歳が関係なく、思う人が多い。私にとって見ていると芸術だと思うが、一生消えないので入れるべきではないと思う。体に絵や文字などを描きたいなら、消えるインク、ペンやペイントなどで書いた方がいいと思う。この方法なら、何回も様々な絵やデザインを試し、描くことができる。その上で、日本でタトゥーを入れて、日々の生活で隠すことによって、入れることは意味がないと思う。しかし、自分たちの体は、それぞれのものなのでタトゥーを入れて、体に傷をつけても良いと思う。また、タトゥーを入れる前には、後悔しないようによく考えたほうが良いと思う。

国や場所、文化によってタトゥーの受け入れ方や見方は違うかもしれないが、そこに住んでいる人々を尊重することは大事だと思う。タトゥーを芸術として見る人もいれば、ファッションの目的で入れている人もいる。逆には、タトゥーが汚いと言う人もいる。色々な意見がある社会に住んでいるので、一人一人を尊重することを考えなければならないと思う。

以上

出典

•